



大村市立福重小学校 学校だより

令和4年2月22日(火)

あさひ

文責：校長 田中 康隆

目指す児童像：㊦るさとを愛する子・㊧ふうする子・㊨んせつな子・㊩んきな子

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました！

第2回学校評価アンケートへの回答をありがとうございました。今回も保護者の皆様からは、ほとんどの設問で肯定的な評価90%以上をいただいています。特に以下の設問に関して伸びが見られました。

【ふるさとを愛する子】

「学校は、教育方針や子供の様子を知らせている。」(+6%)

【くふうする子】

「学校は、子供の個性を發揮させ、伸ばしている」(+4%)

「学校は、わかりやすい授業をしている」(+4%)

【その他】

「学校は、子供が整理整頓や掃除をするよう指導している。」(+6%)

「子供たちは、『早寝・早起き・朝ご飯』をしている。」(+8%)

今回も、職員全員で取組の成果と課題を確認し、改めて気持ちを引き締めたところです。ご意見をいただいた部分については、既に文書などで説明をしているものもありますが、私たちのアナウンスが足りなかったと捉え、改めて紹介していくことにしました。また、子供の姿で成果が見られない部分についても、今後取り組み方を検討し指導していきます。

学校や担任への感謝の言葉を書いてくださる方もいっしょり、とても有り難く読ませていただきました。今の複雑な社会状況の中で、皆様のご理解とご協力無くして今回のような結果を得ることはできないと考えています。改めて感謝申し上げ、さらに信頼される学校を目指して取り組んで参ります。

ありがとう6年生



2月25日、今週金曜日はお別れ集会です。各学年でプレゼントづくりの取組も行われているところです。6年生はこれまでに、「朝活」と称してそれぞれの思いをもって校内の掃除などボランティア活動をしてくれました。また、「学校向上プロジェクト」では私を教室に招き、熱く福重小学校への思いを語り、みんなが楽しく安全に過ごせるように活動をしてくれました。運動会では、競技・演技で力強い姿を見せてくれました。「長縄跳び」の活動では、目標をもって粘り強く努力する大切さを身をもって示してくれました。コロナ禍の制限は常につきまとったものの、拳げれば数限りない場面で、学校全体を引っ張るリーダーとして頼もしい姿を見せてくれた今年の6年生でした。

最近、6年生両学級に「あと何日…」の掲示がしてあります。残された小学校生活を意識しながら、これまで以上に1日1日を大切に過ごしてくれるものと思います。私たちも感謝の気持ちを含めて、一緒に過ごしていきたいと思ひます。